

## 第15回議会運営委員会会議録

- 1 開会日時 平成27年9月4日（金）午前10時4分
- 2 閉会日時 平成27年9月4日（金）午前10時11分
- 3 会議場所 議会委員会室
- 4 出席委員  
4番 保田 守君            6番 治徳 義明君            7番 原田 素代君  
10番 北川 勝義君        11番 福木 京子君        13番 岡崎 達義君  
14番 下山 哲司君        17番 金谷 文則君
- 5 欠席委員  
な し
- 6 事務局職員出席者  
議会事務局長 富山 義昭君            主 幹 黒田 未来君
- 7 協議事項 1) 一般質問について
- 8 議事内容 別紙のとおり

午前10時4分 開会

○委員長（下山哲司君） 皆さん、おはようございます。

ただいまより第15回議会運営委員会を開会いたします。

開会に先立ち、議長から御挨拶をお願いいたします。

議長。

○議長（金谷文則君） おはようございます。金谷でございます。開会早々議運を開いていただきまして、大変ありがとうございます。

議題につきましては、委員長のほうにお話を申し上げたんですが、昨夜、市民の方から連絡がありまして、佐々木議員のホームページを見ている中で、本日まだ始まってない議会の質問の答弁が出ておると。そこにこれから先、私はこういうふうにしたいというようなことが書かれてあった、どういうことかということで私のほうに連絡がありましたので、皆さん御協議いただければと思ってお声がけをしましたところでございます。

慎重審議よろしくをお願いいたします。

○委員長（下山哲司君） ありがとうございます。

ただいま議長が申されましたように一般質問について、ちょっと皆さんに御相談をいただくにやいけんようなことがありましたので委員会を開会させていただきました。

一番最後につけてある紙を見ていただいたらあれなんですけど、一般質問において答弁書を質問者に配布するという申し合わせ事項がございます。これがなかったら別に問題ないんですけど、一応申し合わせ事項でこういう問題がありますので、事前にこれがブログに載って投稿されたということについてだけが問題だと思うんですが、初めてのことでございますんで一応議運を開いて、これからのこともありますから皆さんの御意見を拝聴したいというように思うて開会させていただきましたので、御意見のほうをひとつよろしくをお願いいたします。

北川委員。

○委員（北川勝義君） 僕はあまり関心ねんじゃけど、決まり事で荒嶋さんの時に、確か佐藤さんが議長の時、質問書を出して答弁書をくれえと、事前通告だけじゃおえんからというてもらうようにしたと思うんです。中には答弁書によって質問せられる方もそれはまあめいめいのこっちゃけど、原則としたら先にいうても僕らももろうとって、やりようるこっちゃから、もろうとってやりようる言うたらおかしい、いつものこっちゃけど、そういうこと先に公表してねえわけなんじゃ。ブログもってやるのは御自由なこっちゃけど、それから今まで他のことだからんだら例えばきょう視察するとか何とかいったときに写真撮りますがん、してすぐにブログに出すもんがおるがん。そりゃあ出すまあというて、まあそりゃ出したらいけんという話になってやりようらん。これも最低限それが原則じゃと思うんじゃけど、僕はどうこう言うてあんまり頓着ねん。出したから出しゃあええし、せえからこのことで佐々木さんがすることによって我々に波及されたら困るということが言よんで、一般質問した時に答弁書をもらうとい

うことになつとんのに、執行部のほうがそれじゃったら答弁書出しませんよとか。この今の、ここ今見よんのが議会在空転し、止まってでも、私はガチでやります、今度は質問内容を明かしませんということは事前通告せんというこっちゃけん、これはまったくおかしいことで。

○委員長（下山哲司君） あのを……。

○委員（北川勝義君） ちゃうちゃう、ちょっと待ってん。

別にええんじゃ。こけえ書いとる、事前通告せんいうことを自分で言うちゃあいけまあ。この内容のことふれよんじゃねんじゃけど、僕はまあどっちでもえんじゃけど、約束事じゃけ守るべきじゃねえかな、出すべきじゃねえ、終わって出すんじゃったらええけど、と思いました。それだけ、どうこうせえいうのやこうは頓着はねえです。

○委員長（下山哲司君） 今北川委員からいただきました御意見は、また全協で議長が音頭をとっていただいてしていただくことなんで、またそれはそれでこの内容についてはそういうこととお願いしたいと思います。

北川委員。

○委員（北川勝義君） えんじゃろ、ここが言ようだけのことで、質問内容を明かしません……。出さなきゃおえんのじゃろ、僕らは。

○委員長（下山哲司君） そうそう。

○委員（北川勝義君） ままじゃろ。答弁書もらえるいうことの話じゃろ。

○委員長（下山哲司君） 今までどおりです。

○委員（北川勝義君） 福木さん、そうじゃろ。

それだけ納得してもろうとかにゃ、また今度出さんでもええ言うたら違うけん。

○委員長（下山哲司君） 申し合わせ事項は、全協開いて議員の皆さんで議長の音頭で変えん限りは変わりません。ですから、きょう委員会を開かせていただいたのは、何分初めての行為でございますので、常識のマナーとして本日のためにいただいた答弁書なんで、本日をもってこれがきょうの夕方から出されたのなら問題ないんですけど、事前に出されたということだけにちょっと罰する法則もありませんし、縛りもありません。ですから一応きょうの議運を基準にしてマナーとして守っていただきたいということだけを議長のほうから注意で済ませたらと思うんですがどうでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） 議長注意ということで議事録に残していただいて。

○委員（北川勝義君） 委員長。

○委員長（下山哲司君） はい。

○委員（北川勝義君） 皆さんよろしい言ようるけどな、これが僕がしとったら大変なことなってやりようるがん。あえて言わしてもらよん。よう考えてな、ルールで決めて、一人が破ったんじゃ。ぴちっと議会運営委員会まで開かせてもろうたんじゃろ、議長の諮問で。議運やこ

開かんでもええがん、それじゃったら。開いたんじゃから、議運としてもなっとんじゃからびちっと、こういう質問内容明かしませんと、こんなこと書かれとったら約束もう破るんじゃ言うたりする。そりゃあ本人がせなんだらいけまあ、これ出したらおえんのじゃから。別にこのことどうのこうの、こっちへ波及されるんが嫌なということを言ようるわけ。議会全体が決めとることを勝手に自分で破る、そればあでやるんならよろしい。議長注意だけじゃいけまあと思う。

○委員長（下山哲司君） 今申し上げさせていただいたように、内容については今後の全協の中で議長の音頭をとっていただいて、皆さんに再確認をしてもらおうということをお願いしたいと思います。きょう開かせていただいたお願いは、市民の方から御意見があるのを議会が何もせずというわけにはいきませんので。議事録にこうやって議運として残させていただいて議長から厳重注意ということで済ましたいと思いますがどうでしょうか、皆さん。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） それで議事録にきちっと残って、一応審議をしたという形にはなりますので、そういうことで。

○委員（北川勝義君） ちょっちょっ下山さん、あれが来とったということ。市民から言うてきた……。

○委員長（下山哲司君） そう、市民から。

○委員（北川勝義君） そりゃどけえ書いとん。

○委員長（下山哲司君） それは書いてねんじゃけど。

○委員（北川勝義君） ほんなら口頭じゃな。

○委員長（下山哲司君） 議長のほうに……。

○議長（金谷文則君） 電話があって……。

○委員（北川勝義君） 口頭じゃな。

○委員長（下山哲司君） はい、口頭です。

ですから、一応審議をして今後はそういうことがないようにということで議長のほうから本人に注意して、次の全協で再度その内容については再確認の意味で協議をお願いをしたらということで。それでどんなでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） それではそういうことにさせていただいて、議会運営委員会を閉会としたいと思います。

ありがとうございました。

午前10時11分 閉会